

令和3年度の事務事業の評価結果一覧(病院局)

| 番号 | 事務事業コード | 事務事業名 | サービス分類 | 事務事業の概要 (簡潔に記載) | 主な取組の実績 | 事業費 (千円) | | 事業の達成度 | 参考資料掲載頁 |
|----|----------|-----------------------|----------|--|---|-------------|-------------|--------|---------|
| | | | | | | 予算額 | 決算額 (見込) | | |
| 1 | 10602010 | 川崎病院の運営 | 施設の管理・運営 | 高度・特殊・急性期医療、救急医療を中心に、小児から成人・高齢者・妊産婦等の医療を提供するとともに、精神科救急医療の基幹病院として精神科救急患者(二次、三次)の受入を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ●救命救急センター棟の基本設計、既存棟改修の実施設計に着手するなど医療機能再編整備を推進 ●地域における救急医療体制の確保に寄与する救命救急センターの運営(三次救急応需率 R3目標値:98.1%、実績値:86.0%) ●精神科救急医療を安定的に提供(精神保健指定医数 R3目標値:3人以上、実績値:3人以上) ●地域医療支援病院の運営と連携の推進(紹介率 R3目標値:50%以上、実績値:70.2%、逆紹介率 R3目標値:70%以上、実績値:106.1%) ●がん診療連携指定病院の運営と機能強化等(がん登録数 R3目標値:1,350件以上、実績値:1,580件 PET-CTの運用件数 R3目標値:1,100件以上、実績値:1,029件) 【R1~R3】積極的に専用病床の整備・拡充を行い、新型コロナウイルス感染症患者を積極的に受入れ(R1:75人、R2:延3,822人、R3:延4,819人) | 13,189,626 | 12,176,700 | 4 | P2 |
| 2 | 10602020 | 井田病院の運営 | 施設の管理・運営 | 南部地域の中核病院・地域がん診療連携拠点病院として、増大するがん等の成人疾患医療、救急医療、緩和ケア医療を担うほか、市内唯一の結核病床を有する病院として、結核患者への透析の対応も行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ●手術支援ロボットや化学療法の充実などによりがん診療を推進(がん登録数 R3目標値:1,300件以上、実績値:1,254件) ●患者やその家族に対する外来・入院・在宅と切れ目のない緩和ケアを提供(緩和ケア患者受入数 R3目標値:552人以上、実績値:546人) ●多職種連携等により地域包括ケア病棟を円滑に活用(病棟稼働率 R3目標値:85%以上、実績値:66.8%) ●地域医療機関との連携により機能分化を推進(紹介患者数 R3目標値:6,590人、実績値:5,135人) ●医療依存度の高い患者に対する在宅診療等の実施などにより在宅復帰・在宅療養支援を充実(訪問診療件数 R3目標値:1,700人以上、実績値:1,214人) 【R1~R3】県下最大規模の専用病床の整備・拡充を行い、新型コロナウイルス感染症患者を積極的に受入れ(R1:18人、R2:延4,606人、R3:延6,235人) | 5,911,762 | 5,476,649 | 4 | P5 |
| 3 | 10602030 | 多摩病院の運営管理 | 施設の管理・運営 | 指定管理者制度を導入し、民間活力を活かした効果的かつ効率的な病院運営を行います。基本的医療機能として、救急医療、小児救急医療、災害時医療を中心に、小児から成人、高齢者・妊産婦等への医療の提供を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ●指定管理者との定期的な打合せ及び市立病院運営委員会における審議とモニター会議を通じて意見聴取を実施し、適切に病院運営を推進(開催回数 R3目標値:2回、実績値:6回) ●24時間365日の救急医療、小児救急医療等を実施し、良質な医療を安定的に提供(救急患者受入数 R3目標値13,000人以上、実績値:8,507人) ●軽易工事、建設改良工事等により長寿化に向けた適切な施設維持を実施するとともに、CT装置等を更新するなど、医療需要に基づいた確かな医療機器更新を推進 【R1~R3】一般病床の転換による専用病床の整備・拡充を行い、新型コロナウイルス感染症患者を積極的に受入れ(R1:26人、R2:延2,451人、R3:延4,352人) | 893,413 | 809,191 | 4 | P8 |
| 4 | 10602040 | 良質な医療の提供を担う人材の確保・育成事業 | その他 | 効果的な広報活動、柔軟な採用選考、多様な任用制度の活用等により、採用困難職種である医師、看護師等の確保に取り組むとともに、局人材育成計画に基づき、各種研修の充実、受講支援等を行い、職員の人材育成と能力開発に努めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ●各病院の機能や需要に応じた適切な人員体制について検討し、看護体制や医療機器管理体制、事務執行体制の強化を進めるため定数条例を改正 ●民間主催の就職説明会への参加(出展数 R3目標値:19回以上、実績値:20回)や、年6回の採用選考の実施等により、採用困難職種である看護師等を確保 ●局人材育成計画に基づき各種研修を実施、また受講を支援(認定看護師数 R3目標値:47人以上、実績値:50人) | 63,156 | 0 | 3 | P10 |
| 5 | 10602050 | 経営健全化推進事業 | その他 | 病院経営の改善に向けて、中期経営計画の策定や進捗管理、企画・立案や経営分析、諸統計の作成、諸課題の調整のほか、情報管理などを行い、病院事業の経営健全化を推進します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●令和2年度に、新型コロナウイルス感染症の収束時期やその後の受診動向の不透明さ、及び総務省の新たな新公立病院改革ガイドライン発出延期などにより、策定期間を令和3年度へ延期したことから、令和4年3月に計画期間を令和4年度、5年度の2年間とする「川崎市立病院経営計画2022-2023」を策定 ●調剤支援システムの更新時に機器購入と保守契約の合併入札により、複数年のトータルコストでの競争を導入 ●かわさきWi-Fiを川崎病院では3病棟、井田病院では4病棟整備 | 274,572 | 554,215 | 4 | P12 |

主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和3年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

令和3年度の主な事務事業の評価結果一覧(総務企画局)

| 番号 | 事務事業コード | 事務事業名 | サービス分類 | 事務事業の概要 (簡潔に記載) | 主な取組の実績 | 事業費 (千円) | | 事業の達成度 | 参考資料掲載頁 | |
|----|----------|----------------|-------------------|---|---|-------------|-------------|--------|---------|--|
| | | | | | | 予算額 | 決算額 (見込) | | | |
| 1 | 10101070 | 本庁舎等運営事業 | その他 | 本庁舎等について災害対策活動の中核拠点としての耐震性能を確保するため、建替えの取組を進めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ●新本庁舎超高層棟新築工事の推進 ●新本庁舎後元棟新築工事の着手 ●第2庁舎解体設計の推進 (当初計画の令和元年度新本庁舎新築工事着手に至らなかったため、全体事業計画に遅れが生じ、完成見込みは当初計画と同じ年度ではあるものの、令和4年度末となっております。) | 6,263,976 | 6,040,238 | 4 | P●● | ①「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を掲載 |
| 2 | 40205010 | 地域情報化推進事業 | その他 | 市民生活の更なる利便性の向上等を図るため、市内の公衆無線LAN環境の構築を進めるとともに、地域情報の効果的な発信を図ります。公共データを市民サービスやビジネスにつなげるため、オープンデータの公開を進め、その効果的な利活用を推進します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●かわさきWi-Fiの利用範囲の拡張(アクセスポイント数:目標2,400か所のところ実績1,785か所) ●かわさきアプリの運用(アプリダウンロード数:359,707回) ●「イベントアプリ」のサービス提供(民間事業者登録数:337団体) ●更なるオープンデータの公開(公開データセット数:319件) ●川崎市LINE公式アカウントやAIチャットボットを活用した情報発信 ●簡易版電子申請サービスを活用した行政手続のオンライン化の推進 | 19,815 | 18,311 | 4 | P●● | ②市民サービス等の分類を記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等 ○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等 ○許認可等 ○出版物等 ○その他 |
| 3 | 40205020 | 行政情報化推進事業 | その他 | 「情報化推進プラン」に基づく情報化関連施策の進捗管理を進めるとともに、マイナンバー制度の効果的・効率的な運用や、働き方・仕事の進め方改革に基づいたICTの活用を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ●川崎市デジタルトランスフォーメーション(DX)推進プランの策定 ●他の自治体等とのマイナンバーによる情報連携の安定的かつ円滑な運用 ●区役所・支所へのマイナビポイント支援窓口の設置及び健康保険証利用の事前登録作業の実施(支援件数:66,034件) ●1,000台のテレワーク専用端末を活用したモバイルワーク・在宅勤務の本格運用開始 ●ICT活用・ワークスタイル検討部会における新本庁舎での機器や回線など環境整備の検討及び全庁への提示 | 164,429 | 143,440 | 3 | P●● | ③事務事業の概要を記載 |
| 4 | 40205030 | 電子申請推進事業 | その他 | パソコンなどを利用してインターネット上から24時間申請することが可能な電子申請システムの安全で安定的な運用を行い、利便性の高い電子行政サービスを提供します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●電子申請システムの安定的な運用及び利用者の利便性向上に向けた機能改善の実施(電子申請システムの利用件数:目標172,000件、実績437,158件) ●次期電子申請システムの導入に向けた検討 ●IDC(インターネットデータセンター)の適切な運用 | 326,002 | 323,989 | 2 | P●● | ④令和3年度に実施した主な取組の実績を定量的な数字を含めて記載 |
| 5 | 40901010 | シティプロモーション推進事業 | その他 | 本市の多様な魅力をさまざまなメディアやブランドメッセージを効果的に活用し、市内外や海外に情報発信するとともに、民間活力を活かした地域資源の発掘や新たな魅力づくり、連携等により、川崎の魅力をより高め、市民のシビックプライドを醸成します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●「シティプロモーション戦略プラン」に基づく下記の各取組推進の結果、シビックプライド指標は前年度を上回るも、「愛着」は目標6.5に対し結果5.5、「誇り」は目標5.5に対し結果4.9と、いずれも目標を下回った。 ●PR事業者の活用、メディアミックスによる魅力発信 ●Twitterや動画等を活用した情報発信 ●新型コロナウイルス関連情報発信(動画特設ページ、子どもたちへのメッセージ等) ●ブランドメッセージポスターの制作及び市内全域への展開 ●都市ブランド推進事業の実施支援 | 32,505 | 23,514 | 4 | P●● | ⑤令和3年度の予算額及び決算額(見込)を記載 |
| 6 | 40901020 | 国際交流推進事業 | イベント等 | 海外からの視察受入や国際交流協会との連携により、行政だけでなく市民による国際交流を推進します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●蒲陽市との姉妹都市提携40周年を記念した市長親書の交換、両市の高校生によるオンライン青少年交流等を実施 ●ウーロンゴン市に対し、川崎ジュニア文化賞受賞者等によるビデオメッセージを制作し、送付するなどの交流を実施 | 37,229 | 23,532 | 3 | P●● | ⑥事務事業の達成度を記載 ※達成状況区分 1. 目標を大きく上回って達成 2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った |
| 7 | 50101060 | 地方分権改革推進事業 | その他 | 自主的・自立的な行政運営に向けた取組を推進するため、国に対して事務・権限の見直し等に関する提案を行います。また、県・市間の事務・権限の見直し等に関する協議を行います。 | <ul style="list-style-type: none"> ●他の指定都市等と共同で提案を行うなど、地方自治体が協調した取組の推進 ●新たな地方分権改革の推進に関する方針の改訂 ●国等に指定都市市長会や九都県市と連携し要望活動を実施 | 724 | 737 | 3 | P●● | ⑦参考資料における当該事務事業の評価シートの掲載ページを記載 |
| 8 | 50102010 | 広聴等事務 | 公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等 | 車座集会での市長と市民との直接対話のほか、手紙、FAX、メールなどの身近な手段により、市政に対する声を広く収集します。また、市政に対する市民の意識を調査するため、市民アンケートを実施します。 | <ul style="list-style-type: none"> ●車座集会の実施(実績:年2回/目標:年8回) ●市長への手紙による市民の声を収集(実績:年4,059件/目標:1,200件) ●市民アンケートの実施(実績:年2回/目標:年2回) ●広聴等業務に係るスキルアップ研修の実施(効果を感じた受講者の割合 実績:86%/目標:80%) | 8,309 | 10,868 | 4 | P●● | |